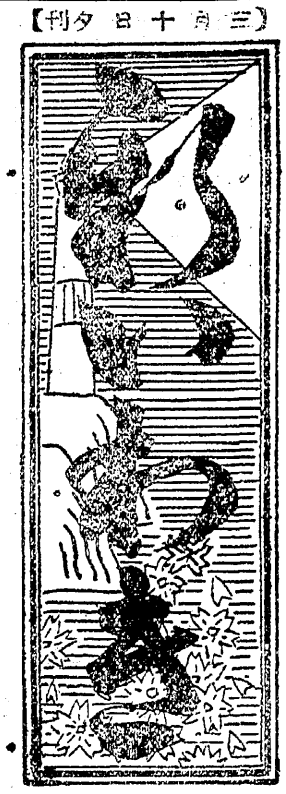
昭和五年三月三十一日 第三種郵便物認可

【三月十日夕刊】



休日　日曜大祭日
廣告料　一行四〇錢　場所指定廿
一部　一ヶ月廿五錢　郵税十五錢
發行人兼編輯人　平谷政吉
印刷人　福島縣
發行所　平南町卅
新いはき新聞社

實質では二萬圓節約
本會に移る平町豫算
明十一日の接戰が見もの
結局修正案可決の模様

平町の新豫算に對する委員會は慶報の如く現下の財界不況に應して能ふ限り町民の負擔を輕減すべく愼重なる議案

調査中 であつたが昨九日夜に及ぶ審議によつて終了を告げた修正案の內容は秘密に附されてゐるので詳細でないが特別戶數割は原案より一圓五十錢を輕く戶當り平均

十六圓 に其の他各附加稅をも輕減して町稅賦課額に八千餘圓を浮かし歲出方面に於ては役場及び學校並に水道課に至るまで町長報酬の一割減を自發的に求めたるものと

同樣それ〴〵 適當の削減を行ひ吏員及び教員の年末賞與に對しては五割減の原案から更に二割乃至三割を減じたらしく之れによつて生せ得たる金額は

約二万 圓と想像されてゐるが貧困兒童の就學奬勵その他必要と認むるものに增額を加へた模樣であるのと水道部に對しての豫期せざる町費繰入がある爲め修正

豫算面 のバランスに於ては千五百圓の減額に過ぎない樣になつてはゐるが委員連の苦心を相當窺はれるものがある此の修正案が愈よ明十一日の本會に移る筈で役場非役場派間に

賛否を 戰はれるであらう其の勢力は現在のところ殆んど對數の模樣であるから可也際どい接戰を演ずるものと觀測され居る

節減は 全町民の希望する處であり結局修正案を大多數で可決されるものであらうと

平町今日の陸軍紀念日
當時をしのぶ各所の催
軍人分會の記念講演と演奏
丸友ビルを賑はしたる餘興

今十日の陸軍紀念日は町村ルに於て一般に公開する等在鄕軍人分會を初め各學校その他に夫々當時を偲ぶ講演及び祝賀の催しあつたが減の原案から更に二割乃至平町では之れを意味する三三割を減じたらしく之れにケ小學校聯合の

學藝會 並に公私立各校に同樣の催しがあつたよつて生せ得たる金額は

約二万 圓と想像されてゐるが貧困兒童の就學奬勵その他必要と認むるもの

兵器の 進步と題する講演あり日露戰爭當時に於ける夫れが步兵に銃と銃劍と砲兵に野砲及び山砲の現代より見れば極めて幼稚なものであつたが大砲に於て曲琵琶の記念演奏に先き立ち四家少佐の

進步と題 曲琵琶の記念演奏に先き立ち四家少佐の

平商業の卒業式

平町商業學校では來る十二日午前九時第一回卒業證書授與式を擧行されるが本期卒業は八十四名であると

後座式

並に射程にありても八千米突から一萬二千米突に進み更に加農法に於ては勿論口徑にも關係はあるが五サンチ砲を以て二萬四千米突の確實有功なる

射程を 唱ひられ急砲及び流彈砲に著しき進步あるを說けるもの其他將來を豫想する航空戰等に就て滿場に深き興味を與へ午後三時祝賀宴會後萬歲三唱して解散した

▲紀念講演兵器の進步四家少佐、實戰談會員老兵會員▲記念演奏等曲落花の譽等遠藤佐喜野、安島八重子、三絃興村佐喜梅尺八小野靜童、菊水等遠藤佐喜野、星恒代、三絃興村佐喜梅、尺八小野靜童▲薩摩琵琶大越大隊長金成錦鞭演奏▲餘興音曲中島湖州（以上）

平紹介所が斡旋中の求職兒童百六十三名
要求を滿たし得ない看護婦
ミシン裁縫と電氣關係の職工

平町の職業紹介所では期節的の小學卒業者求職に對し兒童と家庭との調査中であるが來る十二日頃までに終了の見込である本年の求職兒童は

現在の ところ百六十三名（內尋卒八名）で年令十三才以上ぐれば十四才から七才までに至る內鄕校の九十名を最多となし次は好間校の三十名第三位は湯本校からの十五名その他

昨年同 期に較べて求職數に大差はないが不景氣の爲め求人口が少ないので就職の斡旋成績が圓滑でなく比較的本年に多きを見

希望と 男子の望む職工は東京紹介所を初め群馬縣川口町の工場その他に求人開拓の紹介中であるが求人の回答が殆んどなく

各兒童 の爲め卒業期前に決定しやうとする大努力にも全部の要求を滿たすことは餘程困難であらうと云はれてゐる

ミシン裁縫と電氣關係の職工 鐵工場並に電氣機械關係の職工場その他に

看護婦及び 看護婦及びミシン裁縫の

大森醫院長感冒で臥す

平町字南町の大森醫院長大森勇氏は感冒の爲め去八日から臥床靜養中であるが醫師としての病氣につく〴〵同情心であると語つてゐる

京都一德會から表彰
赤井村田久家の榮譽
本縣から選ばれた唯だ一名
來る廿一日盛大なる傳達式

石城郡赤井村の田久彌七氏は京都財團法人一德會が敎育勅語煥發四十週年記念に際し全國の孝子節婦發明家篤行家を表彰するに當り本縣唯だ一名

篤行者 に選まれ此の程縣經由を以て表彰狀及び記念品が同村役場に到着したので村長並に小學校長村議諸氏は之れを一村の名譽となし來る廿一日赤井第二尋常高等

小學校 に於て傳達式と盛大なる祝賀式を擧行の筈であるが今回の表彰は同氏が公益事業に努力せるもの少なからざる中に於て村內大字鹽田より永戶村上永井に通ずる

三里の 山道が險惡の爲め斷崖より牛馬の墜落斃死するもの多きを憂へ去る大正十三年以來私費を以て此の改修に着手し六ケ年間根氣よく工を進めて嶮を除き濕を埋め

十七ケ 所の橋梁を架して遂に馬車の交通を安全にし附近產業上に大光明を與へた功績によるもので尙ほ氏の一家は累代に德行者多く昭和三年の御即位

大禮に は父彌助氏に村の表彰あり彌七氏は公益事業功勞者として地方選出に召され長男彌一郎氏また青年團功勞者として表彰されてゐる因に一德會の表彰狀及び記念品は左記の如くである

表彰狀

多年一日の如く專ら力を公益事業に盡され功績顯著なるものあり其志行寄特にして洵に衆人の模範となすに足れり、仮て茲に敎育勅語煥發四十週年を期とし別紙目錄の通り贈呈し之を表しようす尙將來一層の御努力を望む

昭和五年十月卅日

一德會長從二位勳三等功四級子爵　高倉永則

▲目錄磯のみこゑ一部　彰善錄　一部（以上）

老母を殘して若者家出
生活に困るので捜索願

平町內を荒してゐた男したので捜索中のところ二月十六日平局の消印ある書狀が母の許に届いたので生活に困つてゐる實母から八日平署に捜索方を願出たが同人は栃木縣烏山の屋敷町生れの者であると

怪しい男の焚火
平町內を荒してゐた男

平町字胡摩澤地內の不動尊脇に於て去る五日午後一時頃擧動不審の男が焚火してゐるのを附近の者が發見平署に届出たので署員が駈つけ取押へて取調べの結果同人は宮城縣本吉郡大原村生れ當時住所不定無職紺野音次郎（二〇）と稱し平町字立町坂本利助方から鹽引を盜んだ外數件の窃盜を自白し九日平檢事局に人頭送致さる

古峰神社の寄附願
參詣者の便を圖る爲め

石城郡三坂村の中三坂に祀られる小社古峯神社は御影石の累起する山險巨岩の上に建ち裏參道の如きは俗に天狗渡りと稱し險崖を鐵鎖により傳へられてゐるが同社の春期祭典には地方の參詣者少なからず殊に同地には參詣者の便を興る何物もないので隣村永戶村の信者佐藤藤磨氏外十三名が休憩所並に宿泊所及び參道等を開設する工費六百圓の寄附募集を企圖し此程平署を經て右許可方を其筋に願出た

桐の栽培（一）

農家の空地利用に得策

農家に於ける空地の利用には柿や梅の如き果樹類もあり又楮の樣なものも適當ではあるが桐の栽培は地味と方法によつて相當有利である、先づ此の苗の仕方から云へば十一月頃に行ふもので少々時期が遲れてはゐるが四月半ば前後に仕立てた苗を苗畑に移すので此の栽培方法を述ぶる前に種類を上ぐれば桐には樹皮が黑色で稍赤味を帶びてるものと灰青色を呈するものと二ツある、前者は發育は非常によいが材質が粗惡で軟かな爲めに乾燥すると割れが生じ易く好ましくない苗としては元が太くて末が細く根の四方平等に發育したもので幹の眞直なものを良品とする、仕立方は前にも云ふ如く十一月頃樹の根元から一二尺を距てたところを堀り地中から小指大か母指大位の桐根を堀り出して之れを長さ四、五寸に切り上部の切口を平らに下方の切口を斜にして上下の見分けをつけて置き、切口には木灰をつけ四、五日乾かして腐敗するのを防ぎ南向のどてへ穴を穿つて貯藏するか又は軒下へ並べて乾と互層して置くのです

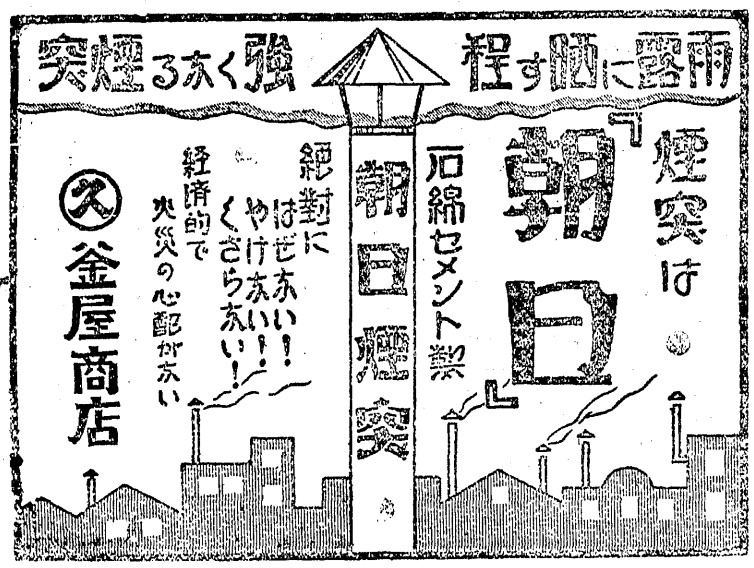
スペイン G・H・N 元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
〒 1・10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上るとお風味一そう佳良です
（三電）西村屋藥舗（二平）

ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油間屋
關内商店
磐城平町 電話一四六六〇
支店 郡山市驛前大通 電話農三二八
支店 茨城縣關本驛前 電話農平潟七三
出張所 油槽所 平町四丁目 郵便局前

◇破格の勉强で歡迎される
靜岡本場 小笠銘茶 大角園 特約
半谷商店
平大町若松病院隣

外科 内科 小兒科 梅毒 淋病
平町 田町
市原醫院
電話一一四番

外科、小兒科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科
平町、電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠



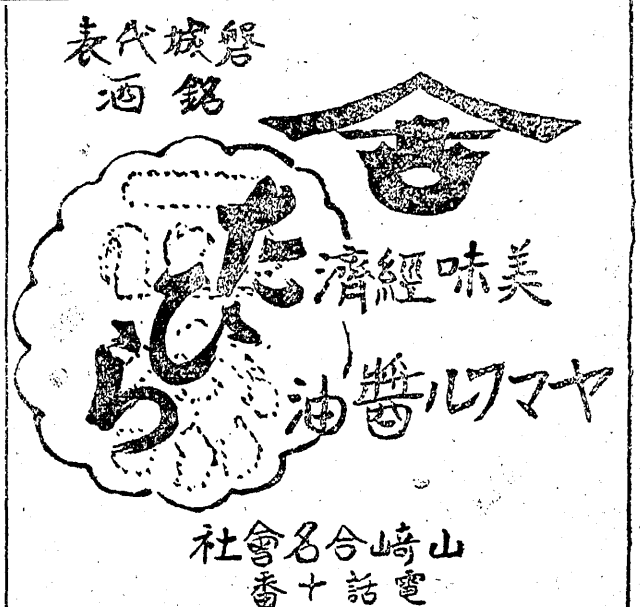
入院應需
平町 紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

募集廣告
一、和洋家具製作見習 五名
一、家具漆器商小店員 三名
本年尋常又ハ高等科卒業者
右御希望者は御來談願ます
㊀ みほん
平町三丁目
電話三五九 一八二

よろチございますか
うチりますよ
中島寫眞館
平町字田町

磐城佑賢學舍生徒募集
一本科入學資格 高等科卒業程度の男女
一普通科 尋常科卒業程度以上の男
一新設農蠶科 高等科卒業程度の男女
一、右各科共に入學試驗は行はず願書受付順に入學を許可す
一、新學期開始 四月六日
一、詳細は規則書請求のこと
昭和六年三月
平町六間門廿番地（電話九三番）
磐城佑賢學舍

第廿五回生徒募集
一、卒業は産婆看護婦科を通じて一ケ年
一、入學資格 高等小學卒業又ハ同等以上の學力ある者へ無試驗入學を許す
一、申込期日 四月八日迄
平南町
電話三〇七番
平産婆看護婦學校
校長 清野キヨ



ンゲイア
幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本劑のみ
肺病、肋膜、肺炎カタル等
定價（二圓、四圓、六圓）
平町五丁目角
特約店 山野邊藥局